

厚岸水鳥観察館

■ タンチョウ・オジロワシ・サギ類 ■ 展望室
■ 生映像の大型スクリーン ■ 観光情報



カモの渡りの始まり！

すっかり涼しくなってきた本州の方には本当に申し訳ない毎日です。

さて極東ロシアの方の天気はどうなっているのだろうと思いつつ、カモの渡りが始まりました。今のところ、ヒドリガモ、オナガガモ、コガモ、ハシビロガモ、ヨシガモなどですが、今後数も種類も徐々に増えていきます。

その他、今年は観察館周辺のおジロワシ2つがいそれぞれ幼鳥2羽を育ててまして、幼鳥の餌ねだりが凄まじいですね！

(澁谷)【9月17日 +19.4°C/+17.0°C】

霧多布湿原センター

■ 5~9月 無休 ■ 9:00~17:00 開館
■ ミュージアムショップ
■ 双眼鏡・長靴・レインウェア・熊鈴 レンタルあり
■ <http://www.kiritappu.or.jp/center/>



エゾシカの皮を使った名札入れ

浜中町にはたくさんのおエゾシカが生息しています。近年、エゾシカが増えすぎたため、木の皮やエゾカンゾウの蕾を食べてしまうなどの被害が出ています。そのため、シカ撃ちをして、エゾシカの駆除が行われています。霧多布湿原センターでは、駆除されたシカの皮を使って、スタッフが使用する名札入れを作っています。皮として、肉として、アクセサリとして使って、エゾシカの命を大切に活用させてもらっています。

(森田)【9月16日 22.1°C/13.2°C】

ノンの森ネイチャーセンター (津別町)

■ 9:00~17:00 (~16:00・11月~5月) 木曜日休館
■ 体験プログラム・ガイド受付 ■ カフェ
■ 自然情報 ■ 周辺観光情報
■ <https://nonnomori.com/naturecenter.html>



秋の気配感じる森へ

9月に入り、空模様がすっかり秋になった津別。ノンの森も秋の訪れが見え始めている。

シナノキは黄色く染まり始め、マムシグサやルイヨウショウマは赤い実をつけ、ツリバナの仲間たちも実を赤くして、緑の森の中ではよく目立ちます。

ここのところ、鳥たちの声も良く耳にするようになってきたノンの森。すっかり肌寒いため、訪れる際は暖かい服装でお越しください。

(吉井)【9月12日 18°C/10°C】